

会社情報 (2021年8月31日現在)

商号 株式会社IDOM
(英文表記) IDOM Inc.

設立年月日 1994年10月25日

資本金 41億5,702万円

決算期 2月末日

従業員数 4,563名 (連結)

業務内容 1. 自動車の販売事業
2. 自動車の買取事業
3. その他自動車流通に関わる事業

主な連結子会社 株式会社ガリバーインシュアランス
東京マイカー販売株式会社
株式会社モトーレングローバル
株式会社モトーレングランツ
IDOM Automotive Group Pty Ltd.
Buick Holdings Pty Ltd.
IDOM Automotive Essendon Pty Ltd.
Gulliver USA, Inc.
Gulliver East, Inc.

役員 代表取締役社長 羽鳥 由宇介
代表取締役社長 羽鳥 貴夫
取締役 太田 勝
取締役 (社外) 杉江 潤
取締役 (社外) 野田 公一
監査役 (常勤) 須釜 武伸
監査役 (社外) 木村 忠昭
監査役 (社外) 二宮 かおる

株主メモ

決算期 2月末日
定時株主総会 5月中
期末配当金株主確定日 2月末日
第2四半期末配当金株主確定日 8月31日
1単元の株式数 100株
証券コード 7599
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
本店証券代行部

※2021年11月22日からみずほ信託銀行株式会社は事務取扱場所が移転により変更となります。

未払配当金の支払い請求、支払明細等の発行に関する手続き等のお手続き・お問い合わせ

みずほ信託銀行株式会社 (株主名簿管理人) にご連絡下さい。
<お問い合わせ先>

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル)

<配当金お受取りに関するご注意事項>

配当金の口座振込をご指定いただいていない方は、払渡期間中に、「配当金領収証」により、ゆうちょ銀行全国本支店及び出張所ならびに郵便局でお受け取り下さい。払渡期間経過後は、みずほ信託銀行の本店及び全国各支店でお受け取りいただけますが、当社定款第48条の定めにより、支払開始の日から満3年を経過しますとお支払いできなくなりますのでご注意ください。

配当金受取り方法のご指定、住所変更、単元未満株式の買取請求、相続に伴う手続き等のお手続き・お問い合わせ

(1)証券会社でお取引をされている株主様→お取引のある証券会社
(2)特別口座に記録されている株主様→特別口座管理機関
三井住友信託銀行株式会社

<お問い合わせ先>

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)

<お取扱店>

三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店

※未払配当金の支払い請求、支払明細等の発行に関するお手続きは当社株主名簿管理人 (みずほ信託銀行株式会社) が承ります。

株式会社 IDOM

本社 〒100-6425 東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビルディング
経理・財務・IRセクション TEL:03-5208-5503 (IR直通)



この報告書は、森林管理協議会 (Forest Stewardship Council) が認証する適切に管理された森林からの原料を含むFSC®認証紙を使用しており、ベジタブルインクによって水なし印刷しています。

証券コード7599

IDOM Inc.

第28期 第2四半期 株主通信

2021.3.1~2021.8.31

株式会社 IDOM

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げます。また、罹患された方々とそのご家族に対して心よりお見舞い申し上げますとともに、昼夜を問わず最前線に対応されている医療従事者など、関係者の皆様に深く敬意を表し感謝申し上げます。

当第2四半期連結累計期間（以下、上期）の連結業績は、売上高227,775百万円、営業利益9,440百万円、経常利益9,011百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益5,311百万円となり、それぞれ上期の実績として過去最高となりました。

上期の業績についてご説明いたします。

国内直営店の小売台数は、前期に新規出店した大型店が稼働したことや、効果的な広告投下により、大型店を含む既存店の来店客数が増加したことに伴い、72,694台（前年同期比3.0%増）と上期として過去最高の台数となりました。これにより、上期の個別業績は、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益がそれぞれ過去最高となりました。

また、豪州子会社は、鉄鉱石価格の上昇に起因する西オーストラリア市場の好況を背景に、新車販売台数が増加しました。また、西オーストラリアにおいては、従来から強化している中古車販売が好調を維持しました。加えて、為替相場が前年同期比で豪ドルに対して円安で進行したこともあり、増収増益となりました。

IDOMの成長戦略

今期からガリバーブランドによる集客力という強みを武器に「資本効率の高い大型店の展開」と「最新設備を備えた整備工場の展開」を柱とする成長戦略を掲げております。

また、成長戦略を推進するにあたり、以下の3つの経営指標を重視してまいります。

- ①「営業利益」 営業利益は、着実に増益すること
- ②「フリーキャッシュフロー」 フリーキャッシュフローは、投資フェーズと回収フェーズをしっかりと認識しつつ、中長期的に拡大させること
- ③「ROIC」 ROICは、資本コストを意識しつつ、当面10%を目指すこと

資本効率の高い大型店の展開

大型店を展開する中古車市場は、市場規模が大きく、市場の拡大余地やシェア拡大余地が見込める大変魅力ある市場です。こうした魅力ある中古車市場で着実に培ってきたガリバーブランドという集客力を武器に資本効率の高い中古車大型店を展開してまいります。今後の大型店の出店ペースは、資本効率を見極めながら段階的に加速してまいります。

最新設備を備えた整備工場の展開

整備工場の展開にあたっては、従来、外注していた既存店の納車前整備や車検を内製化するだけで、外注コストの効率化が図れます。また、2020年4月の法改正により、整備工場は従来に増して新たな投資が求められています。当社は、最新の法制度に基づき、最新の設備を投資することができますので、今が参入のチャンスだと考えております。

整備工場の展開により、車検や納車前整備、またアフターメンテナンスなど、今後より一層の顧客サービスの充実を図ってまいります。

国内BMW新車ディーラーを売却

当社の連結子会社であった株式会社モトーレングローバル及び株式会社モトーレングランツの株式全てを譲渡いたしました。

経営資源を集中させ、成長戦略を一層推進するため、BMW及びMINIの新車ディーラー事業からは撤退する判断に至りました。

今後も資本効率や成長性が高い事業への選択と集中に

より、経営資源を最適に配分することで、事業ポートフォリオを最適化してまいります。

IDOMの存在価値

当社が取り扱う中古車は、コロナ禍のような大きな外部環境の変化に対しても、お客様の消費動向にあまり影響を与えない、つまり、お客様にとって必要不可欠な生活必需品であると考えております。

このような生活必需品である中古車が、単に生産され、廃棄されるのではなく、当社が、買取、販売などにより広く流通させることは、中古車の資産価値の維持と循環型社会にとっての循環促進に大きく貢献することであるとと考えております。

この中古車の資産価値の維持と循環型社会にとっての循環促進こそが、IDOMの存在価値であると考えております。

今後もIDOMの存在価値をより高めるべく、成長を継続してまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 羽鳥 由宇介

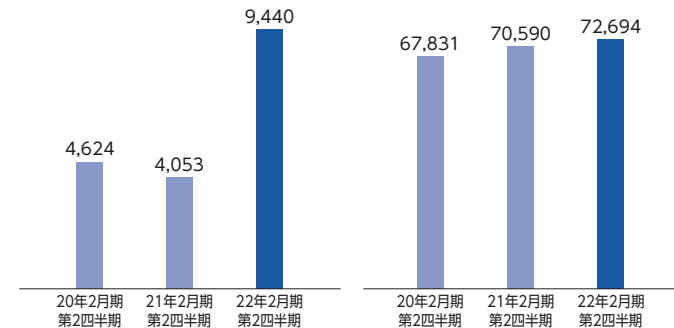
代表取締役社長 羽鳥 貴夫

営業利益

(単位：百万円)

小売台数

(単位：台)



今期オープンした大型店、整備工場

成長戦略の柱である「資本効率の高い大型店の展開」と「最新設備を備えた整備工場の展開」は着実に進捗しております。今期オープンした大型店、整備工場についてそれぞれご紹介いたします。

大型店

2021年9月にガリバー小山店とLIBERALA千葉、10月にガリバー盛岡南店がオープンしました。小山店は木のあたたかみを感じられるような落ち着いたガラス張りの外装で、洗練された店舗デザインとまた、小山店は地域最大級の敷地面積を誇り、舗の中でももっとも大型の店舗となります。広大な敷さらに、小山店ではお子様が楽しめるキッズコーナーやお好きなタイミングでご利用いただけるセルフLIBERALA千葉では、店内にも車両展示スペースをご用意しており、天候に左右されることなく車選びをしていただくことが可能です。

ガリバー小山店
(2021年9月オープン)
栃木県小山市喜沢710番地1
☎0120-981-246

LIBERALA千葉
(2021年9月オープン)
千葉県千葉市稲毛区長沼町334-2
☎0120-936-903

ガリバー盛岡南店
(2021年10月オープン)
岩手県盛岡市本宮6丁目29-25
☎0120-912-927

整備工場

2021年8月に宇部整備工場、9月に小山整備工場、札幌清田整備工場、中津整備工場、10月に盛岡南整備工場、和歌山バイパス整備工場がそれぞれオープンしました。整備工場はガリバー大型店に併設し展開をしております。店舗にご来店されたお客様は、その場ですぐ車検やオイル交換などのサービスを受けられ、作業中はお客様には安心して整備を受けていただけます。また、最新の設備を導入しており、整備工場を通じてアフターサービスの顧客満足度向上に努め、お客様に何度も利用していただける質の高いサービスを提供してまいります。

宇部整備工場
(2021年8月オープン)
山口県宇部市東見初町1番54号

小山整備工場
(2021年9月オープン)
栃木県小山市喜沢710番地1

札幌清田整備工場
(2021年9月オープン)
北海道札幌市清田区美しが丘四条5丁目2-12

中津整備工場
(2021年9月オープン)
大分県中津市宮夫松本185-1

盛岡南整備工場
(2021年10月オープン)
岩手県盛岡市本宮6丁目29-25

和歌山バイパス整備工場
(2021年10月オープン)
和歌山県和歌山市永穂402-4



ガリバー小山店



小山整備工場



札幌清田整備工場

連結計算書類

連結貸借対照表 (要約)

(単位: 百万円)

科目	前会計年度末 (2021年2月28日)	当第2四半期末 (2021年8月31日)
資産の部		
流動資産	126,605	126,745
現金及び預金	43,179	47,502
受取手形及び売掛金	6,875	3,927
商品	72,913	71,494
その他	3,966	4,160
貸倒引当金	△328	△340
固定資産	50,616	50,164
有形固定資産	21,697	22,237
無形固定資産	14,412	13,034
投資その他の資産	14,506	14,892
資産合計	177,222	176,910
負債の部		
流動負債	47,534	44,188
買掛金	20,940	18,604
短期借入金	1,117	1,078
1年内返済予定の長期借入金	342	—
その他	25,134	24,506
固定負債	84,672	82,815
長期借入金	79,169	77,477
長期預り保証金	506	564
その他	4,997	4,773
負債合計	132,206	127,004
純資産の部		
株主資本	43,862	48,594
資本金	4,157	4,157
資本剰余金	4,384	4,361
利益剰余金	39,665	44,420
自己株式	△4,344	△4,344
その他の包括利益累計額	134	△17
為替換算調整勘定	134	△17
非支配株主持分	1,018	1,328
純資産合計	45,015	49,905
負債純資産合計	177,222	176,910

連結損益計算書 (要約)

(単位: 百万円)

科目	前第2四半期累計 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期累計 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
売上高	178,109	227,775
売上原価	144,145	185,308
売上総利益	33,963	42,466
販売費及び一般管理費	29,910	33,025
営業利益	4,053	9,440
営業外収益	42	93
営業外費用	948	523
経常利益	3,147	9,011
特別利益	1,239	47
特別損失	1,669	1,107
税金等調整前四半期純利益	2,717	7,951
法人税、住民税及び事業税	968	2,801
法人税等調整額	251	△513
四半期純利益	1,497	5,662
非支配株主に帰属する四半期純利益	121	351
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,375	5,311

連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

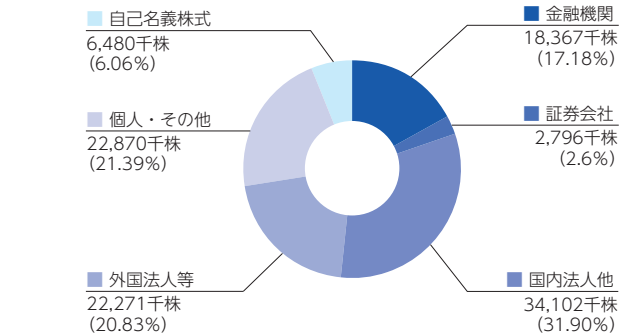
(単位: 百万円)

科目	前第2四半期累計 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期累計 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,448	8,081
投資活動によるキャッシュ・フロー	△533	△1,204
財務活動によるキャッシュ・フロー	208	△2,462
現金及び現金同等物に係る換算差額	116	△107
現金及び現金同等物の増減額	15,240	4,306
現金及び現金同等物の期首残高	37,295	43,179
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	16
現金及び現金同等物の四半期末残高	52,536	47,502

株式の状況 (2021年8月31日現在)

発行可能株式総数 400,000,000株
 発行済株式総数 106,888,000株
 株主数 6,310名

所有者別株式構成比



大株主

氏名又は名称	所有株式数	持株比率
株式会社フォワード	28,000千株	27.88%
羽鳥 裕介	7,039	7.01
株式会社ビッグモーター	5,697	5.67
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	4,979	4.95
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	4,165	4.14
羽鳥 貴夫	3,039	3.02
JP MORGAN CHASE BANK 385632	2,736	2.72
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044	2,587	2.57
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	2,000	1.99
モルガン・スタンレーMUFJ証券株式会社	1,300	1.29

(注) 持株比率は発行済株式総数に対する所有株式数の割合です。